

平成 20 年度 第 5 回学都仙台コンソーシアム運営委員会議事要録

日 時：2008 年 9 月 30 日（火）18:00～19:20

場 所：東北大学本部第一会議室（本館 3 階）

出席者：馬渡運営委員長（宮城大学）

井上運営副委員長（東北学院大学）

阿部運営副委員長（宮城教育大学）代理＝麻草主幹

渡辺運営委員（東北福祉大学）代理＝木村教授、大庭運営委員（東北生活文化大学）、菊池運営委員（宮城学院女子大学）、山田運営委員（宮城大学）、伊藤運営委員（宮城誠真短期大学）、畠平運営委員（放送大学宮城学習センター）、

高橋コンソーシアム事務局長（東北大学） 以上「順不同」

（陪席）糸賀仙台市企画市民局総合政策部総合計画課主幹、伊藤仙台市企画市民局総合政策部総合計画課主査、中村宮城大学事務局次長〔総括担当〕兼教務第一班長、

村田宮城教育大学連携主幹付・連携推進専門職、芳賀東北大学教務課長、

武田コンソーシアム事務局〔東北大学総務部総務課長〕岸野コンソーシアム事務局〔東北大学総務部総務課課長補佐〕、内海コンソーシアム事務局員、菱沼コンソーシアム事務局員 以上「順不同」

欠席者：丹野運営委員（宮城工業高等専門学校）、間庭運営委員（仙台商工会議所）中里運営委員（社団法人みやぎ工業会）、薩川運営委員（宮城県）、宮本運営委員（仙台市）、折田コンソーシアム事務局次長（仙台市） 以上「順不同」

議 事

○第 1 回～第 4 回の運営委員会議事要録（案）の確認

馬渡運営委員長から、第 1 回から第 4 回までの運営委員会議事要録（案）について諮った結果、これを承認した。

1. (財) 仙台観光コンベンション協会からの情報提供依頼について

(財) 仙台観光コンベンション協会佐藤部長から、配付資料に基づき各機関が保有する学術資源等の情報提供について依頼があった。

2. 各事業部会からの報告について

1) 単位互換部会

山田部会長から、サテライトキャンパスにおける後期の開講状況について報告があった。

また、平成 21 年度の施設予約のため、各大学の実施希望を調査することから協力願いたい旨発言があった。

2) サテライトキャンパス部会

宮城教育大学麻草連携主幹から、「まなびの目」との広報連携として公開講座について掲載することとした旨報告があった。

また、配付資料に基づき部会構成員の変更について併せて報告があった。

3) 広報部会

東北大学芳賀教務課長から、配付資料に基づき部会の活動状況について報告があった。

また、広報サポートスタッフとの意見交換会で出された学生の意見について報告があつた後、本コンソーシアムのHPに関し、次のとおり発言があつた。

- ・準備中のページを非表示としたこと。
- ・今後、ロゴマークを活用すること。
- ・加盟機関に対するリンク設定を依頼したこと。

4) 企画部会

井上部会長から、配付資料に基づき平成20年度大学改革推進等補助（大学改革推進事業）事業経費の減額と減額に伴う不足額の取扱い及び取組事業の概要について説明があつた。

続いて、戦略的連携支援事業の共同実施に関する協定書の締結等、今後の予定について説明があつた。

また、同事業推進にかかる各種委員会等設置に伴う構成員について意見交換を行つた。

3. 学都仙台コンソーシアム学生謝金規則の制定について

高橋事務局長から、前回の本委員会で提案し意見を募った標記規則の制定に関し、事務局に寄せられた意見を踏まえ修正した、学都仙台コンソーシアム学生謝金規則（修正案）について配付資料のとおり説明があり、諮った結果、これを承認した。

4. 学都仙台コンソーシアム国内旅費規則の制定について

高橋事務局長から、前回の本委員会で提案し意見を募った標記規則の制定に関し、事務局に寄せられた意見を踏まえ修正した、学都仙台コンソーシアム国内旅費規則（修正案）について配付資料のとおり説明があり、諮った結果、第4条第2項中「前項第2項」を「前条第2項」に訂正の上、これを承認した。

5. 学都大学説明会について

高橋事務局長から、配付資料に基づきさきに各会員機関校あて照会した学都仙台コンソーシアムによる入試説明会開催に伴う参加意志の確認結果について報告があつた後、説明会実施の是非等について意見交換を行つた結果、引き続き、検討することとした。

なお、井上副委員長から、各大学等における入試担当者との情報交換会開催について（株）進研アドから提案された旨の発言があつた。

6. その他

- ・菊池委員から、仙台市交通局から案内があつた、「学都仙台 市バス（+地下鉄）フリーパス」導入による実証実験に関し、締切りが夏季休業期間中であつたこと、又、同パスの適用区間の設定等により参加を断念した旨の報告があつた後、学生から寄せられた苦情への対応について苦慮している旨の発言があつた。
- ・仙台市から、平成21年度の予算編成時期にあたり、運営費等補助金確保のため、関係資料等の提出をお願いすることもあり得ることから協力願いたい旨の発言があつた。また、今年度の補助金については、平成20年度予算の範囲内となることから、節約について協力依頼があつた。
- ・馬渡運営委員長から、次回の運営委員会を11月に開催したい旨の発言があつた。